

# 高病原性鳥インフルエンザについて (鶏少羽数飼育者の皆様へ)

## ☆高病原性鳥インフルエンザとは？

鳥インフルエンザは、A型インフルエンザウイルスが引き起こす鳥の病気です。

病原性の強さによって、高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)と低病原性鳥インフルエンザ(LPAI)、鳥インフルエンザの3つに分類されます。

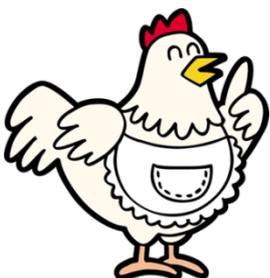
鶏が高病原性鳥インフルエンザウイルスに感染すると、その多くが死んでしまいます。

一方、鶏が低病原性鳥インフルエンザウイルスに感染すると、症状が出ない場合もあれば、咳や粗い呼吸などの軽い呼吸器症状が出たり産卵率が下がったりする場合があります。

## ☆おもな症状

このウイルスに感染すると、次のような症状を示します。

- ・突然死
- ・トサカ(鶏冠)、肉垂が紫色になる。(チアノーゼ)
- ・元気消失、下痢、食欲減退、咳
- ・産卵率の低下
- ・うずくまる、静かに眠る、ふるえる、羽毛の逆立ち など



鶏卵・鶏肉を食べることによる人への感染は世界的にも報告されていません